

長崎医療こども専門学校 シラバス作成のためのガイドライン

1. シラバスの定義

各授業科目の詳細な授業計画。一般に、大学の授業名、担当教員名、講義目的、各回ごとの授業内容、成績評価方法・基準、準備学修等についての具体的な指示、教科書・参考文献、履修条件等が記されており、学生が各授業科目の準備学修等を進めるための基本となるもの。また、学生が講義の履修を決める際の資料になるとともに、教員相互の授業内容の調整、学生による授業評価等にも使われる。アメリカでは、教員と学生の契約書と理解されている例もある。授業内容の概要を総覧する資料（パンフレット）とは異なり、科目の到達目標や学生の学修内容、準備学修の内容、成績評価の方法・基準の明示が求められる。

（新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて 平成 24 年 8 月 28 日 中央教育審議会より）

シラバスの定義

各授業科目の詳細な授業計画であること。

記載すべき項目

- ①授業名
- ②担当教員名
- ③講義目的
- ④各回ごとの授業内容
- ⑤成績評価方法・基準
- ⑥準備学修等についての具体的な指示
- ⑦教科書・参考文献
- ⑧履修条件 等

シラバスの活用

学生が講義の履修を決める際の資料になるとともに、教員相互の授業内容の調整、学生による授業評価等

シラバスの重要性

- ①アメリカでは、教員と学生の契約書と理解されている例もある。
- ②科目の到達目標や学生の学修内容、準備学修の内容、成績評価の方法・基準の明示が求められる。

2. 本校のシラバスに記載する事項

- ①学科名
- ②専門課程
- ③科目名

- ④授業方法 講義・実技・実習
- ⑤授業概要
- ⑥担当講師の氏名
- ⑦⑥の担当講師が実務経験を有するかどうか
- ⑧授業時間数及び単位数 ※単位数は単位制を導入している学科のみ
- ⑨学習時期 学年・学期
- ⑩科目区分 専門科目・一般科目
- ⑪履修区分 必須・選択・自由選択
- ⑫到達目標
- ⑬準備学習の内容
- ⑭授業の進め方
- ⑮授業進行計画表 回数・授業内容・授業時間
- ⑯成績評価の方法・基準
- ⑰使用教材・参考文献等

このガイドラインは、平成31年4月1日から施行する。